

まちの話題

新年祝い年詞交歓会

1月4日に新年の年明けを祝い、神崎市年詞交歓会が神崎市中央公民館で開かれ、国会議員など来賓を含め、市内各界から約300人が出席。

松本市長は「地方分権の流れのなか、国の動きを見ながら、職員一体となって元気な神崎づくりを進めたい」とあいさつ。昨年完成した市のイメージソング「MY DEAR神崎」と音頭「よかね神崎」も披露され、和やかな雰囲気の中、歓談が行われました。



二十歳の門出を祝福

1月9日、神崎市成人式が、神崎市中央公民館で行われました。会場は振り袖やスーツ姿の新人であふれ、華やかに二十



歳の門出を祝いました。今年の成人式の対象者は、平成元年4月2日から平成2年4月1日生まれの454人（男性234人、女性220人）で、334人が出席しました。式典では、式辞に続き来賓の祝辞があり、恩師も見守る中、新成人代表が、大人としての自覚や社会への貢献などを誓いました。式典後の茶話会では、友人と久しぶりの再会を喜び、写真を撮ったり、思い出話に花を咲かせたりする光景があちこちで見られました。また、新成人による神舞太鼓の演奏もあり、門出に花を添えました。

マーチングバンド全国銀賞

12月13日、埼玉県のさいたまスパーアリーナで開かれた第37回マーチングバンド・パトントワーリング全国大会に千代田西部小学校マーチングバンドが九州地区代表として出場し、銀賞に輝きました。

全国の舞台で実力校に引けをとらない演奏をし、力を出し尽くした子どもたちの顔はとってもさわやかでした。



決意新たに消防出初式

神崎市消防団の出初式が、1月10日に神崎中央公園グラウンドで行われました。式典には654人が参加し、



市民の安心、安全を守る決意を新たにしました。まず、神崎町の四丁目から中央公園までパレードが実施され、式典会場では通常点検や分列行進など一糸乱れぬ動作を繰り広げました。

また、多年にわたる消防団活動に尽力した団員や、通報、初期消火などに功績があった市民に表彰状が贈られました。式典終了後には、裸に締め込み姿の団員たちが寒空の下、馬れん回しを披露。五色の放水がアーチを描いて馬れんに当たり、見事に回転すると、会場を訪れた市民からも大きな拍手と歓声があがっていました。

西郷小で租税教室

西郷小学校で12月16日に租税教室が開かれ、6年生40人が税金の必要性や使われ方などを学びました。

市の税務課職員2人が講師を務め、子どもたちは、まず税金の種類などについて説明を受けた後、税金がなかったら暮らしがどうなるかを描いたアニメを鑑賞し、市議会議員になったつもりで、1億円をどう使いたいかをグループごとに話し合い、発表しました。



この教室は、子どもたちにとって税金を身近に考えるよい機会となりました。

災害応急対策協定に調印

災害発生時に迅速に対応するため、神崎市は神埼建設業協会、脊振建設業組合の2団体と災害時応急対策協定を締結し、1月12日に市役所で調印式を行いました。

協定は災害が発生した際に、市民生活の安全を確保するため、道路を塞いだ土砂の除去や倒木の処理、溢れる水を防ぐ土のう積みなど応急的な対策を行うものです。

調印式では、松本市長と神埼建設業協会の牟田正明会長、脊振建設業組合の内村重人会長との間でそれぞれ協定書が交わされました。



▲神埼建設業協会と



▲脊振建設業組合と

神崎市地元購買力推進券「Wチャンス抽選会」結果



「神崎市地元購買力推進券」をご利用のお客様の中から液晶テレビが当たるWチャンス抽選会は、1月4日、神崎市商工会館で行われました。

厳正なる抽選の結果、次の3人の方が当選されました。おめでとございませう！

- 32型液晶テレビ 田中英裕 様（神埼町）
- 22型液晶テレビ 直島浩美 様（千代田町）
- 19型液晶テレビ 松永久光 様（神埼町）

プロの選手が少年野球指導

神崎市出身で横浜ベイスターズの野中信吾選手を招いて、12月13日に神埼中央公園グラウンドでプロ野球少年野球教室が開かれ、市内の少年野球5チームから4、5年生約70人が参加しました。

野中選手は神埼高校で春と夏の甲子園に連続出場し、翌2002年のプロ入り以来、毎年、野球教室で指導をしています。今回は、県出身で阪神タイガース2軍コーチの永尾泰憲さんも指導にあたりました。



野中選手は「キャッチボールは守備の基本。相手の胸をめがけて投げること」「ゴロを捕るときは体の正面で」などと丁寧なアドバイス。子どもたちは真剣な表情で練習に取り組んでいました。

開発商品の収益金で寄付

脊振中学校では、県の「魅力ある学校づくり推進事業」の一環として、3年生が「起業家教育」に取り組み、市やNPO法人、地元企業の協力を受けながら商品開発や販売に挑戦しています。

地元特産品を使った「こんにやくアイス」や「脊振シュークリーム」の販売収益金の一部で脊振町内施設3ヶ所（そよかぜ荘、せふり保育園、高取山公園）に時計や鏡を贈呈し、国際支援団体2ヶ所（地球市民の会、難病の子どもの夢をかなえる会）に奨学金などを寄付しました。

贈呈式は、12月15日と21日に行われ、寄贈先からは感謝の言葉が返されました。



葉が述べられました。開発した商品は8月の「脊振わんぱく祭り」や11月の「元氣かんざき市民交流祭」でもPRや販売が行われました。

コミュニティ助成事業 志波屋地区で事業完了

平成21年度のコミュニティ助成事業で採択を受けている4団体のうち、志波屋地区の一般コミュニティ助成事業が完了しました。



▲屋外放送機器

この事業は、（財）自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れられる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動の助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うことを目的に実施されています。



宝くじは、広く社会に役立てられています。

永年の功績をたたえ

教育者文部科学大臣表彰



合原長俊さん(千代田町)
(福岡県立伝習館高等学校長)

野中選手がふるさと納税

1月6日、プロ野球・横浜ベイスターズの野中信吾選手(神埼町出身)から青少年のスポーツ振興に役立ててほしいと、ふるさと納税がありました。ありがとうございました。

市長を訪問した野中選手は日ごろからの声援に対して感謝されるとともに、「今年は実績を残す年にしたい」と抱負を語られました。

アルミ缶のタブ回収などに取り組む

12月25日に千代田総合支所で、『第3回 神崎市中学生サミット会議』が行われました。

新しく選出された市内の3中学校の生徒会役員48人は、緊張の面持ちの中にも、しっかりと意見を述べ、有意義な会議となりました。

今回の協議では、市内の中学生全員が、アルミ缶のタブとペットボトルのキャップの回収に取り組む、「中学生ギネス」に挑戦することを決めました。回収した収益金で苗木を購入して植林することや世界の子どもたちにワクチンを贈ることを予定しています。



また、会議の中では、「学校周辺の清掃活動」や「かせち条約(礼儀作法・文武両道・きまりを守る・思いやり・環境保護)」の取り組み状況の報告も行われ、いずれの学校も積極的に取り組まれ、成果が上がっています。



ふるさと納税は、ふるさとへの「思い」を形にするため、寄付金制度を拡充する形で実施されています。

ロール式カーテンの寄贈

毎年、千代田文化会館「はんぎーホール」を使用して、ポツプスコンサートを開催している「ゲンキーズGO!GO!実行委員会(立部美好会長)から感謝の意味を込めて、「ロール式カーテン」の寄贈がありました。

千代田文化会館は、外装がほぼ全面ガラス張り、受付時にホワイエに直射日光が入り利用者に不便をおかけしていましたが、今回の寄附で、よりの使いやすい施設となりました。



人権擁護委員

1月1日付けで次の3名が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

○新任



原 義乃武さん
(千代田町)

○再任



永濱 洋さん
(千代田町)



野中 節子さん
(千代田町)

○退任

島内一水さん(千代田町)

司法書士 松永・福田事務所

司法書士 松永 嶺子
司法書士 福田 良嗣

神崎市神埼町本堀3187番地3

☎ 0952-53-5105

FAX 0952-53-2713



畳 たたみ ふすま 障子
即日仕上げ出来ます!!

見本を持って伺います へりなし畳・和紙畳・薄畳できます (畳表・畳縁・襖紙選べます)

納富商店

☎ 0120-53-2883



神崎市神埼町田道ヶ里2354-10 (駅通り)

有料広告

有料広告